

製品名: ALDH6A1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85976**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,ICC 1:25-1:50
分子量	57.8kDa

抗原情報

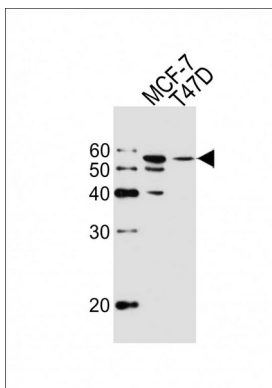
遺伝子名	ALDH6A1
別名	Methylmalonate-semialdehyde dehydrogenase [acylating], mitochondrial, MMSDH, Malonate-semialdehyde dehydrogenase [acylating], Aldehyde dehydrogenase family 6 member A1, ALDH6A1, MMSDH
遺伝子 ID	57840.0
SwissProt ID	Q02252
免疫原	この ALDH6A1 抗体は、ALDH6A1 組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されません。

背景

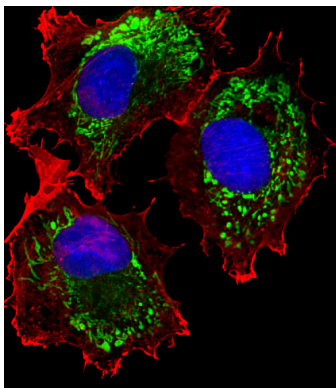
このタンパク質はアルデヒド脱水素酵素ファミリーに属します。この酵素はバリンおよびピリミジンの分解経路において役割を果たします。この遺伝子産物であるミトコンドリアメチルマロン酸セミアルデヒド脱水素酵素は、マロン酸およびメチルマロン酸セミアルデヒドからアセチル CoA およびプロピオニル CoA への不可逆的な酸化脱炭酸を触媒します。メチルマロン酸セミアルデヒド脱水素酵素欠損症は、尿中有機酸中の β -アラニン、3-ヒドロキシプロピオン酸、ならびに 3-アミノ酪酸および 3-ヒドロキシイソ酪酸の両異性体の上昇を特徴とします。

研究分野

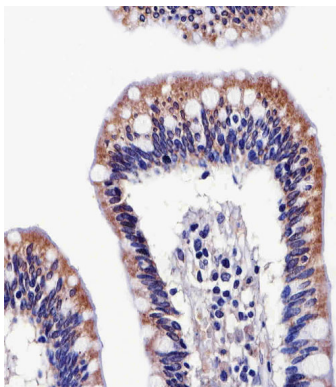
画像データ



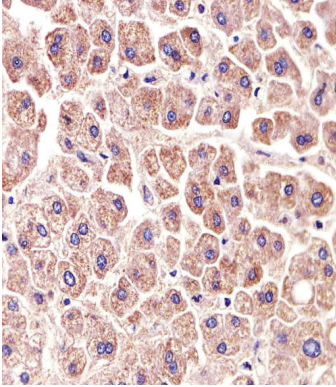
MCF-7、T47D 細胞株 (左から右へ) のライセートを ALDH6A1 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。ALDH6A1 マウスモノクローナル抗体は各レーンで 1:1000 に希釈した。二次抗体として、ヤギ抗マウス IgG H&L(HRP)抗体を 1:10000 に希釈したものを使用した。ライセートは 1 レーンあたり 20 μ g。



ALDH6A1 抗体 (カタログ番号 AMM85976) で染色した MCF-7 細胞の蛍光画像。AMM85976 は 1:25 希釈で染色した。二次抗体として、Alexa Fluor® 488 標識ヤギ抗マウス IgG 抗体 (1:400 希釈) を使用した (緑)。細胞核は DAPI で染色した (青)。細胞質アクチンは、ファロイジン標識 Alexa Fluor® 555 で対比染色した (赤)。



ALDH6A1 抗体 (カタログ番号 AMM85976) を用いたパラフィン包埋大腸切片の免疫組織化学染色。AMM85976 は 1:25 に希釈した。二次抗体としてペルオキシダーゼ標識ヤギ抗マウス IgG 抗体 (1:400 希釈) を用い、DAB 染色を行った。



ALDH6A1 抗体 (カタログ番号 AMM85976) を用いたパラフィン包埋肝切片の免疫組織化学染色。AMM85976 は 1:25 に希釈した。二次抗体としてペルオキシダーゼ標識ヤギ抗マウス IgG 抗体 (1:400 希釈) を用い、DAB 染色を行った。